

からたち通信

NO .53

2023年1月



恒例の「絵手紙・年賀状」づくり

デイサービスの利用者さん参加で 楽しく・・・



十二月九日、デイで「年賀状」をつくりました。

講師は「小柴玲子さん」

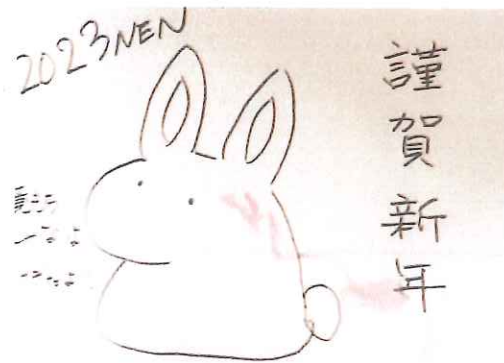
二十五人の利用者さん、

世話人五人の参加者



デイの職員も協力して賑やかでした。

右はみんなの作品年賀状です。



みなさん・熱心に・・・
楽しそうですね



新しい年を迎えて

福祉会の新たな「長期計画」をつくりま

福祉会理事長 八田英之

みなさまはどのような新しい年をお迎えでしょうか。

私は「清らかに晴れし正月迎たり孫来れば海を見に行くと」でしたが、その一方、「四年目もコロナの春となりける死者最多さえ小さなニュース」というのが、私の実感でした。

政府が感染者の全数把握を止めてしまったので、どれ程に広がっているのか、見当もつきません。

死者だけでなく、高齢者施設のクラスター、救急車出動件数、いずれも最多を記録しており、高齢者が入院できず、第八波は最悪の様相を呈しています。

新しい変異株も発生しており、油断なりません。

福祉会ではグループホーム職員の定期・頻回検査など対策に努めておりますが、日常生活を取り戻すためにも、ワクチン・検査などを引き続き強めなければならないと思っています。

厳しい年の福祉会ですが・

コロナ禍のためにデイサービスの利用者が減り、在宅介護に携わっている高齢のヘルパーが退職、人で不足のため収益が伸びず、経営的にかなり苦戦しています。

なんとか三月迄頑張つて黒字にしたいと努力中です。どうか福祉会で働きたい人をご紹介ください。

「特養建設」目標

公募に落選

福祉会は船橋市の特養建設を最大目標にしましたが、残念ながら落選してしまいました。

これからの新たな長期計画をつくるが今年目標

小規模多様施設、障害者のグループホーム建設のどの声が上がっています。

職員、友の会のみなさまの積極的なご意見をいただき、長期計画を早期に作り上げるこ

岸田政権大規模軍拡に踏み出しました。インフレが進行しているのに、政府はほとんど無策です。

その一方で、介護保険を始め社会保障は切り縮められ続けています。

変えましよう！ 政治

今年の地方選挙で...

自治体が住民の暮らし・福祉を守るという本来の役割を果たすように、常に私たちに寄り添い、頑張ってもらえる議員を増やすことが、第一歩だと思います。そして国会を解散させ、政治を変えましよう！

この原稿を書いている今も、窓から見ると庭の山茶花が盛りで、日が差すと葉に光きらめき励ましの言葉をかけてくれているようです。

「ナニにしろか

山茶花のほの厚き葉に

日影照り映え

我に語りつ

いま福祉会は？

介護部長 門脇めぐみ

コロナウイルス発生から三年が経過しました。未だに介護施設のクラスター発生が続いています。

介護の現場では密着が避けられない事や病状からマスク着用が困難な方がいるため、一人陽性者が発生するとクラスターを避けることができません。

でも、陽性者が発生した際の対応手順を準備、ご家族やケアマネジャー等の協力もあり、早期に収束することができました。

デイでは、一日三回の運動を楽しくし、まあぶるひろでは千葉市の太陽号を使用し外出等をしています。

今年もみんなのお力をお借りして、充実した毎日を過ごしたいです。

どうぞよろしくお願ひします。

軍事費を今の二倍にするという

暮らしの厳しさや 増え続ける